

## 第20期第3回常任理事会議事録

日時 昭和53年10月19日(木) 15.00~17.30

場所 気象庁海洋気象部会議室

出席者 岸保, 小平, 浅井, 内田, 植村, 関根, 松本, 増田

## 報告

- 〔庶務〕
1. 9月29日, 日本学術会議研究費委員会委員長から, 昭和54年度文部省科学研究費補助金の配分に係る審査委員候補者の推薦依頼がきた。
  2. 10月4日, 日本農業気象学会会長坪井八十二氏から, 鈴木清太郎博士論文集予約申込書配布の依頼がきた。
  3. 10月11日, 都教育委員会教育長児玉工氏から, 都教育研究所伊藤久雄氏に対する当学会の“教育と普及”委員の委嘱についてさしつかえない旨の回答がきた。
  4. 10月16日, 当学会関西支部から, 例会講演要旨集(昭和53年度第1回)が送られてきた。

〔会計〕 会計理事欠席のため佐藤事務局員により9月分会計報告。

〔天気〕 内田担当理事から, 10月18日に全国調査課長会議に集まった各地区の編集委員との懇談会についての報告が次のとおり行なわれた。

委員長より編集方針説明:

- 1) 論文とくに地方論文の積極的収集。
- 2) 解説に長期計画的な内容と総合技術の具体性を持たせる。
- 3) 衛星資料の掲載。
- 4) ガイダンス, アドバイスを具体的に。
- 5) 教育普及, 気象業務と学会関係等新企画に努力

地方よりの要望:

- 1) やさしい解説をお願いしたい。
- 2) 境界層の解説も欲しい。
- 3) 管区研究会誌論文より「天気」への投稿は, 努力して1割位でしかないが, いっそう努力したい。その際「天気」に掲載するのに具体的アドバイスが欲しい。
- 4) 空の山の中にある意識はあるが利用法が問題。
- 5) 「天気」と「研究時報」の内容差を知りたい。
- 6) 低緯度の解説が欲しい。

議題 1. 気候変動シンポジウムの講師招聘の旅費について。増田理事から仙台と大阪から講師として招聘する方の旅費について2泊3日と1泊2日の案が出され, 討論した結果1泊2日案と, 4名に謝礼金を出すことを確認した。

## 2. 全国理事会提出議題

1) 評議員の選出について 評議員の任期は2年となっておりさきの常任理事会で取り上げられたが全国理事会で人選した案を提案する。

2) 新しい賞の設置について 松本理事から, 原案について説明, この原案をあらかじめ理事に配布して検討しておいて, 全国理事会で討議して貰うことにした。

3) 昭和54年度財政問題について 担当理事から, 昭和54年度財政の見通しについて, 第1次予算案の資料をもとに説明があった。これに対し,

- ア) 何らかの増収のことを考えなければ繰越金の食いつぶしになってしまうのではないか。イ) “教育と普及”の活動を考えると値上げも考慮しなければならない。ウ) 会員の増強を考える。エ) シンポジウムを目玉として増収を考える。オ) 4年後の気象学会の百年祭に当たり何か企画して増収を図りたい。カ) 口絵にひまわりの写真を載せることをもっと検討する。等の意見がでた。ともあれ, 次回の全国理事会に提案し, 意見をもとに第2次案を作りたい。

## 3. その他

1) 長期計画について

2) 教育と普及について

- ア) 夏季大会を地方で開催する件。イ) 教育の現場との取り組みについて。

以上2件も全国理事会に提案することを了承。

承認事項 小林美知彦ほか10名の新入会員を承認。